

3 月度個人 山 行 報 告 書			報告者	竹内	参加 メンバー	CL:竹内 塚本
			報告日			
山 域	関ヶ原	山行日	06 年 3 月 03 日 ( 金 ) ~			
山 名	伊吹山		年 月 日 ( )			

山行目的	春の山を登る	コースタイム ( 天候 : 天気図記号 )
------	--------	-----------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙:集会 担当者

ルート図 ( 地図を見て正確に )

伊吹山 1377 m

伊吹山観光案内所

2.5 万分の 1 地図 : 関ヶ原・美束

03/03 雪
8 : 35 三宮神社
10 : 10 3 合目
12 : 00 1200 m
13 : 10 3 合目
14 : 00 三宮神社

早朝、刈谷を出発。R 23 号から名古屋高速、名神、R 365 号を走り、三ノ宮神社に到着。車を置く。登山口を出発して一合目辺りまでくると雪が見え始めてきた。天候は晴れだが 3 合目から上は雲に隠れて見ることが出来ない。雪の中を進み 3 合目までくるとボーダー、スキーヤーが滑っているのが見えた。その中を、リフトと平行に 5 合目まで歩いていく。雪がちらちら降っていて視界が悪い。雪も硬くなってきたので 5 合目でアイゼンを装着する。そこを過ぎると視界が悪い中で目印になるものもなく下山のことも考えて直登する事にした。7 合目までくると斜面がさらに急になってきたが頂上はまったく見えず慎重に登っていく。1200 m まで登ったところで 12 : 00 となった。これから先、さらに登って下山する時間を考えると、悪天候の中で無理して登っても景色が見えるわけでもないし、下山が遅くなると考え登頂は断念することにした。急な斜面を慎重に下り 5 合目までくると 2 人組で、下山途中の登山者に会った。途中では会わなかったので、自分たちと違うルートから降りてきたようだ。ここから先は、スキー場の中を進み下っていった。ところがスキー場の入り口にある 3 合目の標識が見つからず、リフトの監視員に聞いて確認することになった。標識の近くに建物があつたのだが視界が悪くて見つけることができなかったのである。無事、登山口に降り、刈谷に帰る途中、伊吹山のちかくにある薬草の里に寄り、汗を流してゆったりした気分を味わった。

フリースペース  
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



枝に付いたエビの尻尾?

確認 (リーダー)
竹 06/03/06
(報告者)
竹 06/03/06
内

リーダー所見 天候は晴れだが、伊吹山の上空は視界が悪く登頂できなかったが、雪山のいいトレーニングができた。湿雪で雪がアイゼンにまとわりついてアイゼンの爪が利きにくい状態になり、慎重に下りてきた。